

2016年7月8日


トッスポンサーに決定
『SOMPO パラリンアート・サッカーアートコンテスト』

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「当社」）は、一般社団法人障がい者自立推進機構（以下「障がい者自立推進機構」）が主催する『SOMPO パラリンアート・サッカーアートコンテスト（以下「本アワード」）』のトッスポンサーに決定いたしました。

パラリンアートとは、障がい者アーティストの経済的な自立を目的とし、ビジネスとしてアート活動の支援を行う取組みです。障がい者アーティストの独自の世界観と独創的な色彩で彩られたアート作品は、多くの人々に感動と驚きを与え、海外では芸術家として高く評価される作家が大勢活躍していますが、日本の障がい者アーティストと家族の中には、経済的に困難な生活を送っている方もいます。

当社は、本アワードへの出資を通じ、障がい者の自由な表現活動の機会を増やすことで、障がい者アーティストの自立を支援します。

1. 本アワードについて

障がい者自立推進機構が主催する、パラリンアートのコンテストです。2016年は、（一社）日本プロサッカー選手会などの協力のもと、サッカーをテーマとしたパラリンアートを公募しました。

コンテスト名	『SOMPO パラリンアート・サッカーアートコンテスト』
主催	一般社団法人 障がい者自立推進機構 パラリンアート運営事務局
後援	文化庁、厚生労働省、朝日新聞社、スウェーデン大使館、オーストリア大使館、台北駐日経済文化代表処、在日ルーマニア大使館、ドイツ連邦共和国大使館、駐日スペイン大使館、在日フランス大使館、パナマ共和国大使館、駐日ハンガリー共和国大使館
協力	日本プロサッカー選手会（JPF A）、日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）、特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会、全国特別支援学校長会、公益財団法人 日本ダウン症協会、新生紙パルプ商事株式会社、渋谷ヒカリエ

2. 表彰式および展示会について

表彰式：2016年9月9日（金）

展示会：2016年9月9日（金）～10日（土）

会場：渋谷ヒカリエ内 8/COURT

※今後、『SOMPO パラリンアート賞』の設置などを予定しています。

別紙

【ご参考】

SOMPOホールディングスは、1970年代から様々な障がい者支援の取組みを行っています。

■（公財）損保ジャパン日本興亜福祉財団の取組み

（公財）損保ジャパン日本興亜福祉財団では、1977年の設立以降、社会福祉の発展に寄与する目的をもって学術文献表彰や学術研究助成を行うと同時に、社会福祉の最前線で活躍される障がい者福祉団体等への助成を通じた支援を行っています。

詳細は、以下をご覧ください。

<http://www.sjnkwf.org/>

■「ちきゅう倶楽部」の取組み

当グループ役職員がメンバーとなる社員ボランティア組織「ちきゅう倶楽部」は、障がい者がアートの力で自分を自由に表現する活動へ助成する「Heart&Arts プログラム」を実施しています。

2015年度は、64件の応募をいただき、10団体に合計468万円の助成を行いました。

詳細は、以下をご覧ください。

http://www.sjnk.co.jp/~media/SJNK/files/topics/2016/20160412_1.pdf

■新宿本社ビルを活用した取組み

当社の新宿本社ビル1階では、2003年度から毎年、新宿区立の特別支援学級、養護学校の生徒たちが制作した絵や工作等の作品を発表する場として、「連合作品展」の開催に協力しています。

■ひまわりホールの取組み

1989年に東海地方唯一の人形劇専用劇場として当社名古屋ビルに開設した「ひまわりホール」では、障がい者を含む劇団も活躍しており、毎年実施している「子どもアートフェスティバル」では、障がい者の方を招待しています。

詳細は、以下をご覧ください。

<http://www.sjnk.co.jp/csr/culture/puppet/>